

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	茨城県	市町村名	大子町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	さとやま生活推進プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 若い夫婦が子育てできる住環境の整備として、町有地を利活用した良好な公営住宅の建設を推進するとともに、町有地の自然豊かな遊休地を利活用して、団塊の世代等の都市住民、若者等のU・Iターン希望者に対して、田舎での健康的な生活の場を提供し、定住及び二地域居住による定住・交流人口の拡大を図る。更に、空家に関する情報収集、調査等を行い、田舎暮らしを希望する都市住民に情報を発信する。</p> <p>(具体的な成果目標) 人口減少率(過去5年平均)…1.78%/年 1.30%以下/年(平成23年度)</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (～)	定住促進プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	ホームページ (http://www.town.daigo.ibaraki.jp/kurashi/chousei/jouhoukoukai/chihououen.html)		

プロジェクトを構成する具体的な事業・施策

名称	事業概要	事業費 (単位:千円)
町営えのき台住宅建設事業	この事業は、基本条件として 1戸当たり敷地面積227.8m ² 1戸当たり床面積81.3m ² 木造(主に県産材使用) 1戸当たり工事費1,068万円以下 1戸当たり2台の駐車スペースとして、簡易公募型プロポーサル方式を採用し、平成19年度は4棟、平成20年度に5棟を整備する。	100,000 (50,000)
大子町ふるさと農園整備事業	自然豊かな町有地を利活用して、1区画約200～300坪の面積を有する15区画を20年間無償貸与し、住宅等の建築物は借主に自ら建築してもらい、定住促進を図る。また、この事業を促すため、転入者に対し固定資産税相当額を奨励金として交付する。	50,000 (-)
空家対策事業	この事業は、大子町空家対策調査ワーキングチームを設置し、本町全域における空家に関する情報収集、調査等を行い、田舎暮らしを希望する都市住民に情報を発信する。	600 (200)
木造住宅建設助成金交付事業	地域材(茨城県内において生産かつ加工された木材で、町長が指定する機関の長が認めるものを1/2)を使用した、延べ床面積80m ² 以上の新築住宅に対して、1m ² につき5,000円で1戸当たり500,000円を限度に助成する。	30,000 (10,000)
総 計		180,600 (60,200)

その他特記事項